

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年4月28日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	換気空調補機冷却系の主冷水ポンプ(A)吸込圧力指示計が高めの値にずれている可能性があることを確認した。当該指示計を点検・修理。	
2	2号機	原子炉再循環系MGセットの流体継手(A)潤滑油温度計の指示値が指示下限逸脱していることを確認した。当該温度計を点検・修理。	
3	2号機	タービン建屋1階東側の一部照明が不点灯であることを確認した。当該照明回路を点検修理。	
4	3号機	タービン補機冷却系の熱交換器(B)水室ドレン弁にシートリークを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	4号機	原子炉補機冷却系ポンプ(D)の軸封部より少量の水の滴下を確認した。当該軸封部を点検・修理。	
6	5号機	発電機電力記録計の点検において電源接続部を取り外す際、充電部に精密ドライバーを接触させヒューズが切れたことを確認した。当該ヒューズを交換。	
7	5号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器入口導電率計入口弁のグランド部より水のリークを確認した。グランド部増し締め後、水のリークは止まった。当該弁を点検修理。	
8	5号機	復水補給水系ポンプ(C)のミニマムフロー逆止弁後弁のハンドルが弁棒に対して傾いていることを確認した。当該弁を点検・修理。	
9	その他	荒浜側補助ボイラー(2B)の煙突点検口に発錆を確認した。当該点検口を点検・修理。	